



[審査証明番号/有効期限]	BCJ-審査証明-66/2030年3月17日
[技術の名称]	セメント系固化材を用いた深層混合処理工法「ECM工法」
[依頼者(審査証明取得者)]	新栄重機建設工業株式会社、地質工学株式会社、アラタ工業株式会社

[技術概要]

本工法は、深層混合処理工法の施工に際し、砂質・粘土・ローム地盤の土質に左右される事なく均質な品質を確保する為、角度付共回り防止翼と半円状の掘削爪を装備した攪拌装置を使用し、高品質な地盤改良体を築造する工法である。

[開発の趣旨]

地盤中に礫等の障害物があると、共回り防止翼にかかる回転トルクの負荷が大きくなり、地盤への掘削攪拌翼の貫入が困難になる場合がある。このようなトラブルの回避と攪拌翼の共回り現象を抑制することを目的に、角度付共回り防止翼と半円状の掘削爪を装備した攪拌装置を開発した。また、品質の安定した地盤改良体を実現するために、リアルタイムによる施工管理が可能なデジタルディスプレイ式施工管理装置を開発した。

[開発目標及び審査証明結果]

本技術について、前記の開発の趣旨及び開発の目標に照らして審査された結果は、以下のとおりである。

- (1) 角度付共回り防止翼と半円状の掘削爪を有する攪拌機を装備することにより、土質に左右されない均質な改良体(ソイルセメントコラム)の築造が可能であるものと判断される。
- (2) 全自動プラントを使用し、固化材液(スラリー)製造過程の品質確保を図ることができるものと判断される。
- (3) デジタルディスプレイ式「施工管理装置」により、信頼性の高いデータの管理が可能であるものと判断される。

[本技術の問い合わせ先]

新栄重機建設工業株式会社

本社/高橋 康之/019-601-8715

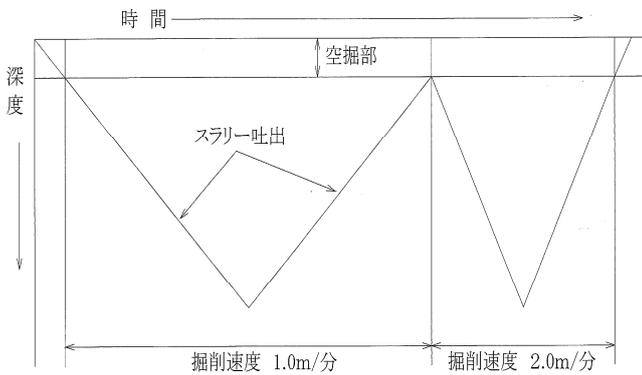
地質工学株式会社

大阪本社/山本/06-4309-6011

東京支店/青木/03-5405-4452

アラタ工業株式会社

営業部/高木 伸幸/TEL047-432-8876



ECM工法 施工手順 (2サイクル施工)

